



アクマに
乳首を
調教されて



今の環境
親との関係性
自分の将来のビジョン…

ろくでも無さ過ぎて
何かに憑かれてるんじゃないかって考えた事も
あったけどさ…

まさか本当に
悪魔なんてものに
憑かれるなんてね…





おおく
いいね
え



そして
「苛めがい」のありそうな
ツンツとしたおっぱい……



世の中に
不満タラタラって感じの
突っ張った生意気そうな顔♪



次のミルクサーバーは
あの子で決まりね！



フフフ…
決めたわ

人
ジ







チッ!また
つまんねえ真似
しちゃったな...



アタシは
浅木 貴璃 (アサギ キリ)



一晩中街の中をぶらついた
り
こういうビルの屋上とかに
無断で入ってくつろいだり...
世間一般でいう「不良娘」ってやつだ

親はいるけど
その親との関係が最悪で
朝帰りしたって
「何も言われやしない」



父はアタシが産まれてすぐ蒸発
母は幼いアタシに
DVみたいなマネはしなかったけど
アタシを疎ましく思っていた

男だあ？
アイツめ…



!

今日泊めてくれな
夜食買ってく
お願い！
ゴメン！
今日は彼氏来てるから
アンタ泊められないわ



さらに母が
新しい男と再婚して
その男の子供を産んでからは
アタシに完全に無関心になって



在学中は最低限の
生活費用は払ってやるけど
学校を卒業したら
家から出て行ってくれという
空気をアタシに投げかけていた









こんな夜中に
人気のない場所に一人で
居るなんて…

他の人間に邪魔されても
つまらないから
何処かに「攫おう」と
思ってたけど

手間が省けて
助かるわ♪





な…あっ!?
なんだ…
デメエ…は!?

羽で…!?
空から降りてきた!?

フフ…やっぱり
いいわねえその表情…
私の加虐心を刺激するわ

なんだ…
何が起こってるんだ!?

!?

後はお前の身体が
「ミルクサーバー」として
適してるかどうか…











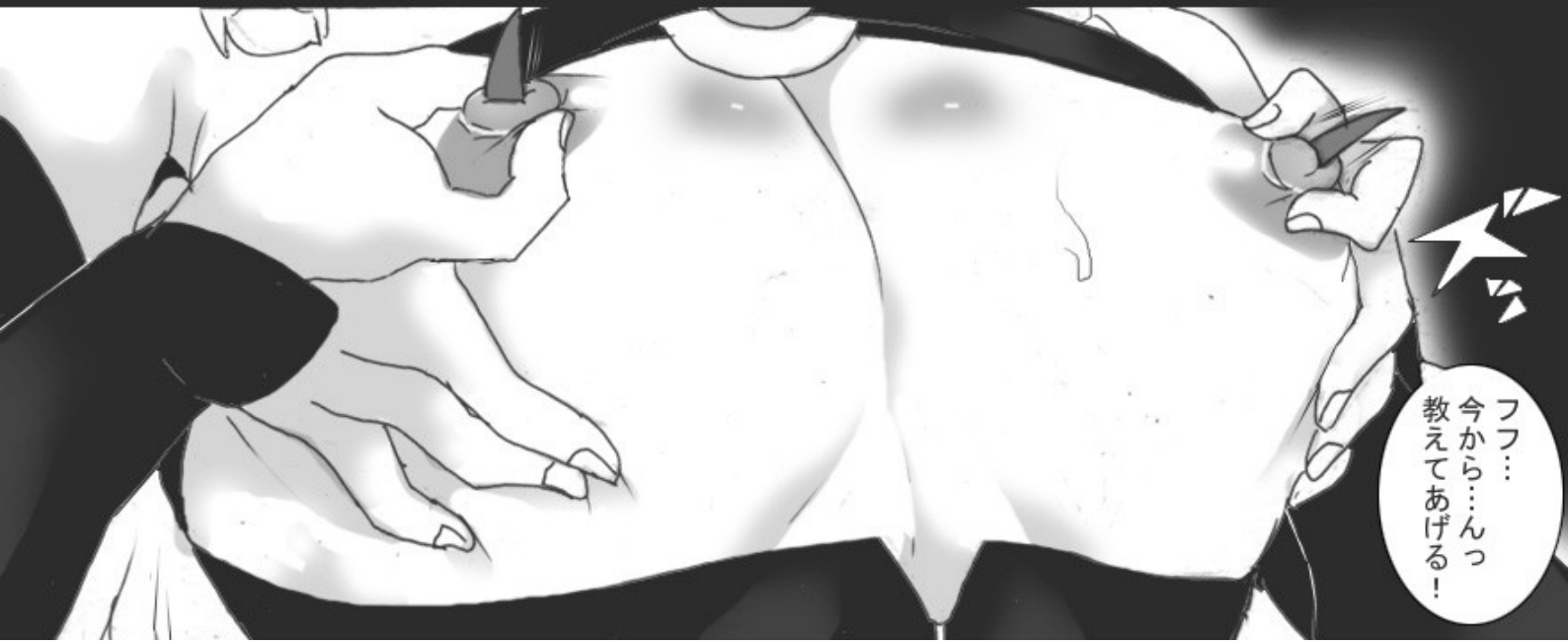
単に
触れてるだけ



…でもこんなのは
私にとっては
なんでもない



私がその気で責めるなら
今の何倍もの快感責めで
アナタの身体を
捌りものにするわ



フフ…
今から…んっ
教えてあげる！





うわっ!?

これでアナタの乳首を
ズボズボ犯して
私用のミルクサーバーに
造り替える



私の名前は
「魔廻」(マノ)
覚えておきなさい

ぐっ!
うう!

なっ...!?

今から私が
アナタの身体の
「所有者」に
なるんだからね♪



しよ…所有者!?



ちよ…ちよっと待て! ち…乳首を犯すってまさかソレを…!?



やめっ

大丈夫♪ 痛いのは最初だから



乳首に空いた「穴」は
強烈な性感帯に変わり

コッ

おん

あああ

あ

あ

コッ

コッ

おん

この乳首マンコ
コリコリした乳首と
その先にある柔らかい乳肉が
いい感じにアクセントになって
私も突いてとつても
気持ちいいのよ

二つの敏感マンコが
おっぱいに
できるってワケ



「初吹き」して
絶頂しちゃいな！

もう先端まで
溜まってきてるよ
アナタのミルク







